

：北京市

場所 世界中医薬学会連合会 美容専門委員会

期間 2013.4.7～13

参加者 中平彩香、松田理恵、張霄雯

世界中医薬学会連合会 美容専門委員会 北京研修



4月7日～13日まで、北京に赴き中医美容の実技・理論の研修を受けて参りました。

研修内容は、拔罐、刮痧、拔筋等の中国伝統的な道具を用いて行う施術や、カウンセリング、耳のツボ、手で見る体の病理等の理論を学びました。

この研修の中で、1番興味深かったのは拔罐です。拔罐は皮膚に道具を吸着させ、刺激を与えることにより、血液循環をはかり血行をよくする技術です。



研修先の薬局では、ダイエット効果を求めていらっしゃるお客様が多く、鍼と拔罐で施術しておりました。私たちもダイエットに効果的な拔罐の技術を勉強させていただきました。散罐，走罐，定罐と3つのテクニックがあり、こちらを組み合わせで施術していきます。1度でもボディラインは整いますが、続けていくことで更に効果がでます。その場で練習をさせていただきましたが、とても難しく練習を必要とする技術でした。



今後サロンでも北京で習得した技術をお客様に提供していきますので、確かな技術を提供できるよう日々練習を重ねて参りたいと思います。また、世界中医学連盟会長の張会長ともお会いでき、とても貴重なお話を聞くことができました。今、中医学は世界各国で注目を集めている分野で、アメリカ、ヨーロッパでも人気と教えてくださいました。



その注目を集めている中医学の本場、中国で中医美容を提供して行くため、この北京研修での教訓とともに更なる知識の向上に努めて参ります。
